

- | | |
|-----|--|
| 問1 | 1917年にロシアで発生した、社会主義政権が誕生するきっかけとなった出来事を何という？ |
| 問2 | 新聞やラジオ、雑誌のように、情報を多くの人々に伝える手段を何という？ |
| 問3 | 1925年、普通選挙法とともに制定され、社会主義運動や共産主義運動を厳しく取り締まった法律を何という？ |
| 問4 | 1919年に制定されたドイツのワイマール憲法で、世界で初めて保障された権利を何という？ |
| 問5 | 米騒動が全国的に広がった結果、辞職に追い込まれた当時の内閣を何という？ |
| 問6 | 大正時代初期の護憲運動によって退陣に追い込まれた、当時の首相は誰？ |
| 問7 | 1919年、ベルサイユ条約で日本の山東省権益継承が決まったことに反対して、中国で起こった大規模な反日運動を何という？ |
| 問8 | シベリア出兵の際、日本とともに軍隊を派遣した国はどこ？ |
| 問9 | 平塚らいてうが中心となって創刊し、当時の女性の自由な発信を促した文芸雑誌を何という？ |
| 問10 | 吉野作造が唱えた民本主義において、政治は最終的に何を最優先すべきであるとされた？ |
| 問11 | 民衆の幸福を重視する考え方である「民本主義」を唱えた人物は誰？ |
| 問12 | ロシア革命の勢力拡大を恐れ、日本やアメリカなどの列強諸国が干渉するためにロシア東部へ軍隊を派遣した出来事を何という？ |
| 問13 | 第一次世界大戦の講和会議として開かれ、ドイツの賠償金や国際連盟の設立を決定した1919年の条約を何という？ |
| 問14 | 大正時代、桂太郎内閣を総辞職に追い込み、憲法に基づく政治のあり方を求めたこの運動を何という？ |
| 問15 | 第一次世界大戦後の軍縮を議論するために、1921年からアメリカで開かれた国際会議を何という？ |
| 問16 | 米騒動のあとに首相となり、平民宰相と呼ばれた政治家は誰？ |
| 問17 | 大正時代、平塚らいてうが先導した、女性の社会的地位の向上と性差による差別からの解放を目指す運動を何という？ |
| 問18 | 大正時代に、一定の納税額という条件をなくし、すべての成人男性に参政権を与えることを求める運動を何という？ |
| 問19 | 第一次世界大戦後、パリ講和会議で「民族自決」の原則を提唱した人物は誰？ |
| 問20 | 1932年に犬養毅首相が殺害され、政党内閣の時代が終わりを迎えるきっかけとなった事件を何という？ |

答え合わせ・解説

問1	答え ロシア革命	1917年、労働者や兵士を中心とする民衆が蜂起してロマノフ王朝が倒れ、その後レーニンらボリシェヴィキが指導する世界初の社会主義政権が樹立されました。この革命の影響により、国際社会には社会主義体制への警戒感が広がり、多くの国が干渉を試みました。
問2	答え マスメディア	マスメディアの発展は「情報の大衆化」を促しました。特に1925年に始まったラジオ放送は、家庭にいながら最新のニュースや娯楽を楽しめる画期的なものでした。新聞や雑誌も発行部数を伸ばし、全国的に同じ情報が共有されるようになりました。
問3	答え 治安維持法	治安維持法は、天皇制（国体）を変革しようとする組織や、私有財産制度を否定するような社会主義・共産主義的な活動を厳しく取り締まるための法律です。この法律は後に内容が強化され、思想や言論の自由を奪い、国民を弾圧する手段として広く用いられました。
問4	答え 生存権	1919年に制定されたワイマール憲法は、個人の自由だけでなく「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」である生存権を初めて明記しました。また、男女平等選挙権や労働者の権利など、極めて進歩的な内容が盛り込まれていました。
問5	答え 寺内正毅内閣	1918年に富山県で始まった米の安売りを求める運動は、全国的な暴動に発展しました。寺内正毅内閣はこの混乱を抑えることができず、最終的に責任をとって総辞職しました。
問6	答え 桂太郎	桂太郎は、軍部や官僚機構を背景にした典型的な藩閥政治家でした。しかし、大正時代の始まりとともに、「閥族打破・憲政擁護」を唱える民衆や政党の激しい批判にさらされ、わずか数ヶ月で内閣を総辞職することになりました（大正政変）。
問7	答え 五・四運動	1919年5月4日、北京の学生が日本の権益継承に抗議するデモを行い、それが全国的なストライキやボイコット運動へと発展しました。これは中国のナショナリズムを大きく刺激し、近代中国の歴史における重要な転換点となりました。
問8	答え アメリカ	日本は当初、アメリカからの要請を受けて軍隊を派遣しました。日本は広大な地域に多大な兵力を送り込みましたが、アメリカは日本単独の影響力が強まることを警戒し、限られた兵力の派遣にとどめました。結果として、シベリア出兵は目的を達せないうまま、日本軍にとって大きな損失を出すことになりました。
問9	答え 青鞜	平塚らいてうが創刊した『青鞜』は、女性による、女性のための雑誌として当時の文壇や社会に衝撃を与えました。「元始、女性は太陽であった」という創刊の辞を皮切りに、女性の権利や自立に関する議論が積極的に交わされました。
問10	答え 民衆の利益	吉野作造は、天皇主権という日本の枠組みの中で、いかに民主的な政治を実現するかを模索しました。その結果、主権の所在を問うよりも、政治を行う目的が「民衆の利益」にかなっているかどうか、そして民衆が政治に影響を与えられるかという点を重視すべきだと説きました。
問11	答え 吉野作造	吉野作造は、主権が誰にあるかという問題よりも、政治の結果が民衆のためにあるべきだとする「民主主義」を提唱しました。彼は雑誌などを通じて、憲政の常道や普通選挙の重要性を説き、多くの若者や知識人に影響を与えました。彼の思想は、大正時代の民主化を求める風潮の大きな支柱となりました。
問12	答え シベリア出兵	1918年、日本やアメリカ、イギリスなどは、革命政府に対抗する勢力を支援し、革命の封じ込めを図るためにシベリアへ軍隊を送りました。日本は当初の予想を超えて長期間駐留し、多くの兵力と資金を投入しました。
問13	答え ベルサイユ条約	1919年にフランスのベルサイユ宮殿で締結された条約です。ドイツに対し多額の賠償金と領土の割譲を命じたほか、軍備を大幅に制限しました。また、平和を守るための国際機関である「国際連盟」の設立もこの条約で決められました。
問14	答え 第一次護憲運動	桂太郎が強引に内閣を組織したことに対し、尾崎行雄や犬養毅らが中心となって「憲法擁護」を訴え、大規模な国民運動に発展しました。この圧力により桂内閣は短期間で総辞職に追い込まれました。
問15	答え ワシントン会議	1921年から1922年にかけてワシントンで開催されました。この会議では、主力艦の保有比率を制限する海軍軍縮条約や、太平洋の現状維持を約束する四力国条約などが結ばれました。各国の軍備競争を抑え、アジア・太平洋地域の国際秩序を安定させることを目的としていました。
問16	答え 原敬	立憲政友会の総裁であった原敬は、陸海軍と外務大臣を除き、すべて政党内で閣僚を固めた日本初の本格的な政党内閣を誕生させました。貴族院や軍部ではなく、衆議院を基盤とした政治運営を行ったため、当時としては画期的でした。
問17	答え 女性解放運動	平塚らいてうは、文学活動である『青鞜』から出発し、やがて具体的な社会改革を目指すようになります。彼女は、女性の政治参加を認めない制度や、不平等な法律を批判し、参政権獲得などを求めました。これは当時の男性中心の社会に対する真っ向からの挑戦であり、後の社会変革の先駆けとなりました。
問18	答え 普通選挙	大正デモクラシーの風潮の中で、知識人や民衆は、より広い範囲の国民が政治に参加すべきだと主張しました。吉野作造らが理論を支え、護憲運動などの高まりの中で、ついに1925年に普通選挙法が成立しました。
問19	答え ウィルソン	アメリカ大統領ウィルソンは、各民族が他国に支配されることなく、自分たちの政府や政治形態を自由に決める権利があるという「民族自決」の原則を提唱しました。
問20	答え 五・一五事件	五・一五事件は、海軍の青年将校らが犬養毅首相を官邸で射殺した事件です。これにより「憲政の常道」といわれた政党内閣の時代は終止符が打たれました。